

事務事業評価シート(事後評価)

事務事業名	公園管理事業(宮川いこいの河畔緑地公園)			担当課名	建設課			
政策名	四季に輝くやすらぎのまち			担当係名	都市計画係			
施策名	公園・緑地・水辺の整備			課長等名	久家 貞記			
施策細項目名	公園及び歩行散策空間の整備			担当者名	歌川 清			
予算科目	会計	一班	款	土木費	項	都市計画費	目	公園費
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/>	単年度繰返	開始年度	年度から				
	<input type="checkbox"/>	期間限定複数年度	開始年度	年度から	年度まで			
法令根拠、条例等	都市公園法、会津美里町都市公園条例							
事務事業の概要	事務事業の内容	4月から12月中旬まで作業委託契約管理で対応している。春の干本桜の花見客、初夏にはあやめ祭りに訪れる観光客等への利便を図る。(・公園利用者への利便を図る。・河川公園、施設で利用できるレクリエーションの実施・あやめの育苗、植栽、管理)						
	業務の内容 (職員が行っている内容)	委託契約事務、公園利用申込の受理及び許可事務 公園内の作業指示及び委託作業内容の確認						
	事業費の費目	需用費、委託料、原材料費						
	これまで行ってきた改革改善内容	振興公社へ作業委託						

1、現状把握の部(DO)

(1)事務事業の目的と指標

手段(主な活動)

草(芝)刈、あやめ及び樹木等の維持管理、清掃、遊具・設備の修繕

対象(誰、何を)

施設利用者の苦情件数

意図(対象をどのような状態にしたいのか)

施設管理を行うことにより、緑地公園の良さを実感してもらうことができ、利便性の向上が図られる。

結果(どんな結果に結びついているのか)

住民及び観光客へ潤いと安らぎをもたらす憩いの空間を確保する。

活動指標(活動を表す指標)	単位
ア 施設管理日数	日
イ 保守点検	箇所
ウ	
対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
ア 利用者の苦情件数	件
イ	
ウ	
成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
ア 施設に対する苦情	件
イ	
ウ	

(2)指標の推移

区分	単位	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)	22年度(目標)
活動指標	ア 日	245	245	245	245	
	イ 箇所	40	40	35	35	
	ウ					
対象指標	ア 件	4	7	5	5	
	イ					
	ウ					
成果指標	ア 件	4	7	5	5	
	イ					
	ウ					

(3)総事業費の推移

区分	単位	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)	22年度(目標)
特定 事業 財源	国庫支出金	千円				
	県支出金	千円				
	地方債	千円				
	その他	千円				
一般財源	千円	15,115	13,268	15,426	15,500	
事業費計	千円	15,115	13,268	15,426	15,500	

(4)事務事業の環境変化・住民意見等

この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	河川(清流)と人とのふれあいの場を提供するため、県事業を活用しながら、子供から大人まで楽しんでもらう河川公園の整備を始めた。
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	春先の桜の花、初夏のあやめ祭り期間中の観光客の憩いの場として、また、年間を通してウォーキング、グラウンド・ゴルフの施設としても活用されているが、施設も長年経過しているため、修繕が必要になってきている。
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見が寄せられているか？	・砂場にもっと砂を入れてほしい。 ・砂場に犬・猫等のフンがある。 ・桜の老木及び枝を切ってほしい。

事務事業名	公園管理事業(宮川いこいの河畔緑地公園)	担当課	建設課
-------	----------------------	-----	-----

2、評価の部(SEE) 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	この事務事業の意図は結果(政策体系)に結びついていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある
	公共関与の妥当性	なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を使って達成する目的ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある
	対象と意図の妥当性	対象と意図を見直す必要がありますか？対象と意図の範囲を拡大、縮小する必要がありますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある
有効性 評価	成果の向上余地	やり方や進め方を変えることで成果を向上させることができますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない <input type="checkbox"/> 向上余地がある
	廃止・休止の成果への影響	事務事業を廃止・休止した場合に影響はありますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有り <input type="checkbox"/> 影響なし
	類似事業との統廃合・連携の可能性	類似の目的や形態を持つ他の事務事業との統廃合や連携を行うことができますか？	<input type="checkbox"/> 他に手段があり、統廃合・連携できる <input type="checkbox"/> 他に手段がない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段はあるが、統廃合・連携はできない
効率性 評価	事業費の削減余地	成果を下げずに事業費を削減する方法はありますか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	やり方を工夫して延べ業務時間を削減する方法はありますか？	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある
	公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある
理由	理由	理由	理由
			適正な施設の維持管理は、利用者の利便性に寄与する。
			町の施設(都市公園)である。
			対象・意図は妥当である。
			施設利用者の増加。
			ゴミ及び雑草の処理等いろいろ問題が出てくる。
			類似事業はない。
			整備して年数が経過しているので、年々維持管理・修繕箇所が増加する。
			入札制を採用することにより、コストの削減及び事務量の削減が見込まれる。
			誰もが利用することが出来るため、受益に偏りはない。利用料負担についても廉価に設定している。

3、評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1)1次評価者としての評価結果			
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
効率性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
(2)今後の事業の方向性(改革改善案)			(3)改革改善による期待効果(廃止・休止の場合は記入不要)
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性、有効性の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性、有効性の結果) <input type="checkbox"/> 目的再設定(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携(有効性の結果) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性、の結果) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで改革改善をしない)			コスト
評価に基づいた改革・改善案を記入します。			削減 維持 増加
21年度の改革改善案		次年度以降の改革改善案	
破損・危険遊具の撤去及び新たな遊具の設置が必要		向上	
		維持	
		低下	
(4)改革・改善(案)を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策			
予算の確保			

事務事業名	公園管理事業(宮川いこいの河畔緑地公園)	担当課	建設課
-------	----------------------	-----	-----

#### 4、事務事業の2次評価結果

##### (1) 2次評価者としての評価結果

目的妥当性  適切  見直し余地あり      有効性  適切  見直し余地あり  
 効率性  適切  見直し余地あり      公平性  適切  見直し余地あり

##### (2) 評価結果の根拠と理由

委託費の中には、公園管理事業以外の道路補修等が含まれており、公園の維持管理だけの経費が不明確である。また、宮川いこいの河畔緑地公園以外の都市公園も含めた中で維持管理の検討を要する。

##### (3) 今後の事業の方向性(改革改善案)

- 廃止(目的妥当性、有効性の結果)       休止(目的妥当性、有効性の結果)  
 目的再設定(目的妥当性、の結果)       事業統廃合・連携(有効性の結果)  
 事業のやり方改善(有効性の結果)       事業のやり方改善(効率性、の結果)  
 事業のやり方改善(公平性の結果)       現状維持(従来通りで改革改善をしない)

(4) 改革改善による期待効果(廃止・休止の場合は記入不要)

	コスト		
	削減	維持	増加

評価に基づいた改革・改善案を記入します。

委託費の事業量を把握し、指定管理も含めた、事業費の削減余地を検討する。

成果	向上			
	維持			
	低下			

##### (5) その他2次評価会議で指摘された事項